



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)誠高会おおたかの森病院3期	階数	地上3F
建設地	千葉県柏市豊四季字上山113-3他	構造	RC造
用途地域	都市計画区域内(市街化調整区域)	平均居住人員	75 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年12月 予定	評価の実施日	2018年12月13日
敷地面積	11,524 m ²	作成者	株式会社竹中工務店
建築面積	960 m ²	確認日	2018年12月13日
延床面積	2,772 m ²	確認者	株式会社竹中工務店



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★☆☆☆☆☆

S: ★★★★★★ A: ★★★★★★ B: ★★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (184 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み: 93% (170 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の: 93% (170 kg-CO₂/年・m²)

④上記+: 93% (170 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 3.0

Q2 サービス性能: 3.1

Q3 室外環境(敷地内): 3.3

LR1 エネルギー: 3.0

LR2 資源・マテリアル: 3.2

LR3 敷地外環境: 3.1

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.3

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 本建物は、既存建物に増築を行う3期増築工事である。既存部分との調和を配慮しながら、機能性の改善及び災害時に対応できるようスペックの向上に配慮する。		その他 0
Q1 室内環境 ・全面的にF☆☆☆☆の建材を採用し、室内空気質の健全化に配慮する。 ・設定条件の湿度50%を満足できるような加湿機能をもたせ、温熱環境に配慮する。	Q2 サービス性能 ・耐用年数の長い配管材料を採用し、配管材の長寿命化に配慮する。	Q3 室外環境(敷地内) ・豊富な緑地を設け、温熱環境の向上に配慮する。
LR1 エネルギー ・適切な断熱を行い、建物外皮の熱負荷抑制に配慮する。 ・自動制御設備により用途別エネルギー消費を把握し分析を行ってエネルギーの効率的な運用に配慮する。	LR2 資源・マテリアル ・井水利用を行い、水資源の保護に配慮する。 ・非構造材の部分にリサイクル材を採用し、非再生性材料の使用量の削減に配慮する。	LR3 敷地外環境 ・豊富な緑地を設け、温熱環境の向上に配慮する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

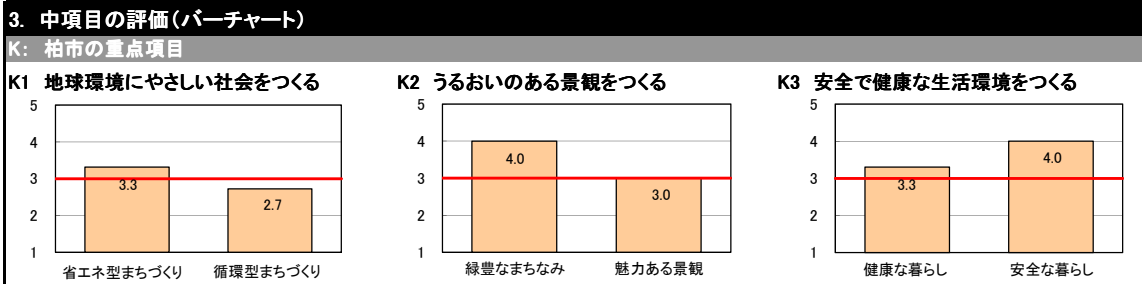


評価結果

■使用評価マニュアルCASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1 建物概要		建築物の環境効率 (BEEランク)	B+	★★★★☆
建物名称	(仮称)誠高会おたかの森病院3期増築工事			

2 重点項目への取り組み度		
重点項目	取り組み度※(得点/満点)	評価結果
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	3.0 / 5.0	ふつふ
K2 うるおいのある景観をつくる	3.5 / 5.0	ふつふ
K3 安全で健康な生活環境をつくる	3.6 / 5.0	ふつふ
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	素晴らしい 4点以上 ふつふ 3点以上	がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項	
<p>K1 地球環境にやさしい社会をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> 適切な断熱を行い、建物外皮の熱負荷抑制に配慮する。 井水利用を行い、水資源の保護に配慮する。 非構造材の部分にリサイクル材を採用し、非再生性材料の使用量の削減に配慮する。 	<p>スコアシート</p> <ol style="list-style-type: none"> 省エネ型まちづくり <ul style="list-style-type: none"> 1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア 5.0 1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア 3.0 1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア 2.4 1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア 2.5 循環型まちづくり <ul style="list-style-type: none"> 2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア 3.7 2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア 3.0 2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア 3.2 2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア 1.0
<p>K2 うるおいのある景観をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存植栽を保存し更に新たに植栽をふやして緑豊かなまちなみに配慮する。 自生種や植栽条件、野生小動物に配慮した緑地づくりを行って緑豊かなまちなみに配慮する。 既存建物を踏襲した外装デザインとし、調和のとれた安心感のある景観形成に配慮する。 	<p>スコアシート</p> <ol style="list-style-type: none"> 緑豊かなまちなみ <ul style="list-style-type: none"> 1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1) スコア 4.0 魅力ある景観 <ul style="list-style-type: none"> 2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2) スコア 3.0 2.2 水空間の創出 設置の有無 - 2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 -
<p>K3 安全で健康な生活環境をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> 全面的にF☆☆☆☆の建材を採用し、室内空気質の健全化に配慮する。 樹木を連立させず、視線をさえぎらないようにして安全な暮らしに配慮する。 	<p>スコアシート</p> <ol style="list-style-type: none"> 健康な暮らし <ul style="list-style-type: none"> 1.1 空気質環境(Q1-4) スコア 3.6 1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア 3.0 安全な暮らし <ul style="list-style-type: none"> 2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア 3.0 2.2 防犯対策 防犯性の配慮 O